夏美の世界探訪3、エジプト　2010.10.14～10.21

最終回にご紹介するのはエジプトです。2011年に大規模な反政府運動、革命が起きたことでも注目を集めていますが、私がエジプトを訪れたのはその半年前のことでした。このエジプト行きが私にとって初めての海外体験でしたし、ボランティアツアーでの参加は観光以上の貴重な経験になりました。

ボランティア活動

ボランティアツアーの期間は約一週間。他の日本人ツアー参加者と親睦を深めながら、エジプトでのボランティア活動に取り組みます。メンバーの全員が初対面でしたが、新鮮な環境の中すぐに打ち解けることができました。ボランティアテーマは遺跡の保護であり、ピラミッド周辺の清掃活動をしました。その周辺のゴミの多さには驚きました。世界中からやってくる観光客、観光客相手に商売する人の捨てる大量のゴミです。世界的な観光地であることの現実を感じました。観光の時間もたっぷりあり、首都のカイロを中心に散策しました。ガイドさんのお友達と親しくなり一緒に食事をしたり、遊びも勉強もめいっぱい楽しみました。

カイロ

首都のカイロは何だかほこりっぽい感じで、ものすごい数の人と車で溢れていました。どの車も荒っぽい運転で、一人で横断歩道を渡るのは無理だと感じました。乗り合いタクシーやバスは基本的にドアを開けたまま走っており、飛び乗ったり飛び降りたりしていてびっくりしました。実際に見たピラミッドはやはり圧倒される迫力でした。カイロ博物館やモハメッド・アリ・モスクなども見ることができ、ツタンカーメンの黄金のマスク、モスクの中の厳かな雰囲気など、非日常な世界をたっぷり楽しめました。あまりイメージになかったのですが、キリスト教のコプト教会もあり、素朴で美しい絵がたくさん置かれていたのが心に残りました。定番の観光地もとても魅力的でしたが、カーペット工場や孤児院を訪ねたことも大変印象深いです。写真撮影は NG でしたが、働いている方や子供たちと交流できたことで、楽しい時間を過ごしつつ、文化や教育について模索しているエジプトのリアルな姿を目にすることもできました。

食べ物

滞在中は主にレストランでの食事で、屋台の食べ物などを食べる機会がなかったのは残念ですが…。イスラム教の影響で、出てくるお肉はほとんどが鶏肉だったと思います。そして、どのお店でも“前菜”と称して平べったいパンが出てきます。ナンのような感じです。そのパンに豆や野菜やソースを挟んでいただきます。色んな味が楽しめるし、前菜とは言えないようなボリュームでお得感がありました。そしてとても驚いたのは、

極度の甘党であるということ。菓子パンやケーキなど、恐ろしいほどに甘かったです。カーペット工場の方に紅茶をご馳走になりましたが、お砂糖は要りません、と伝えるとその男の人は「なぜ！？信じられない…！」と目を丸くしていたのが何だか面白かったです。

エジプトの人々

エジプトの人々はとっても気さくで情熱的。基本はアラビア語を用いますが、カイロ市内で会った人は、子供も物売りの人もみんな英語が話せました。観光大国であることを強く感じます。商売人ではなくても、街中ですれ違う人は「welcome to Egypt!」と声をかけてくれたり、目が合うとにこっと微笑んでくれたり…。そしてとても粘り強く商売をします。観光地に行ったら何十人もの物売りの人に囲まれたり、巧み？な日本語で話しかけられたり、とにかくパワフルでした(「あんたビンボーでしょ?安いヨ！」とセールしてきたおじさんには笑ってしまいました)。街ではおしゃべりを楽しんでいる人が多いイメージを受けました。カフェへ連れて行ってもらった時に、たくさんの人が紅茶を飲みながら熱心に仲間と話し込んでいるのを見ました。そして、シーシャ(水タバコ)とノートパソコンも多くの人が利用していました。また、カイロ大学の日本語学科で日本語を勉強されている大学生の方とお話する機会もありました。日本の音楽は小田和正さんが好きだそうです。エジプトにいる日本人留学生はほとんどいないそうです。逆に、気質的・金銭的に、エジプトの人が海外に行くこともあまりないそうで、ちょっともったいないなぁと思いました。

あとがき

ツアーとはいえ、初めての海外ということもあり、行く前はドキドキしていたエジプト行き。一週間の生活を通して仲間ができ、たくさんの人に会い、色んなものを見たり食べたり…帰国する時には、心から帰りたくない！と思えた国です。帰国後、半年前に歩いた大通りで暴動が起こっている光景を目にした時は信じられない思いでした。エジプトはとても魅力のある国です。変化してゆくエジプトをこれからも見ていきたいと思っています。…3度に渡ってお付き合いいただき、本当にありがとうございました。私の経験をシェアできる機会をありがたく思います。　つたない文ですが、感謝を込めて…(2012.12)